

在宅ボックス滝沢からのご報告



岩手西北医師会
在宅ボックス滝沢

高橋 邦尚
宮城 路子



在宅ボックス滝沢 利用者数 60名

(H26.9~現在)

疾患名	人数	疾患名	人数
癌	16	難病	4
高血圧および心疾患	12	糖尿病	3
老衰	6	泌尿器系疾患	2
認知症	5	閉塞性動脈硬化症	1
呼吸器系疾患	5	出血性十二指腸潰瘍	1
脳血管および血管系疾患	5	計	60

看取り 17名

(28%)

うち 癌 8名
癌以外 9名

病院死亡 7名

(11%)

うち 癌 2名
癌以外 5名

※介護保険:44名 医療保険16名



連携施設

○医療機関 24カ所

… 県立中央病院、国立盛岡病院、滝沢中央病院
森谷医院、こんのクリニック 等

○居宅介護支援事業所 23カ所

… カルモナ、JA新いわて滝沢、松実会、リベラ 等

○訪問看護ステーション 5カ所

… 内丸病院、盛岡市医師会、看護協会、フレアス、アイ 等

○リハビリ 7カ所 … つなぎ温泉病院、アイ、須藤内科 等

○施設 3カ所 … リベラ、ゆめさとワクワク館 等

○薬局 3カ所 … あおぞら薬局、菊屋薬局、滝沢調剤薬局



会議・研修等への参加状況（H27年度）

○研修会の参加 6回

… 滝沢市各種研修会 等

○講演会への参加 2回

… 滝沢市民医療懇話会 認知症講演会 等

○講演・研修会への演者参加 2回

… ネットワーク会議 等

○連携ネットワークシステムに関する会議 27回

… 各企業の商品についてのプレゼンテーション会議及び打ち合わせ 他事業所への説明 等

○在宅ボックス滝沢運営協議会 2回



在宅ボックス滝沢 スタッフ紹介

看護職員／5名

加藤・佐藤・三上・中目・宮城

事務職員／1名

竹花



4月から

医療ソーシャルワーカー 1名

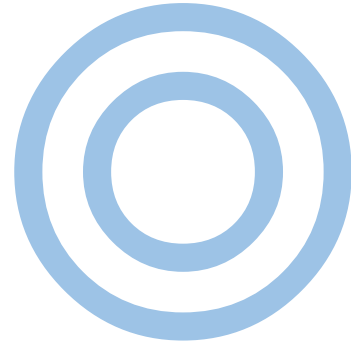
看護職員 2名

増えます。



ケアマネジャーとの連携

うまくできた

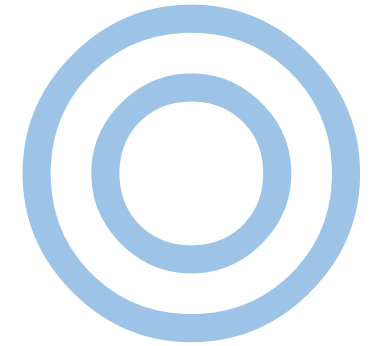


- 在宅ボックス事業に対してご理解頂き、相談しながら協力して進めることができた。
- ケアマネジャーの豊富な利用者さん情報に助けられた。



病院とのお付き合い

うまくできた



○滝沢中央病院のやりとり

CVポートや胃瘻造設を依頼。

地域連携室と、入退院前から連絡・調整することで利用者さんの不安を軽減することができた。

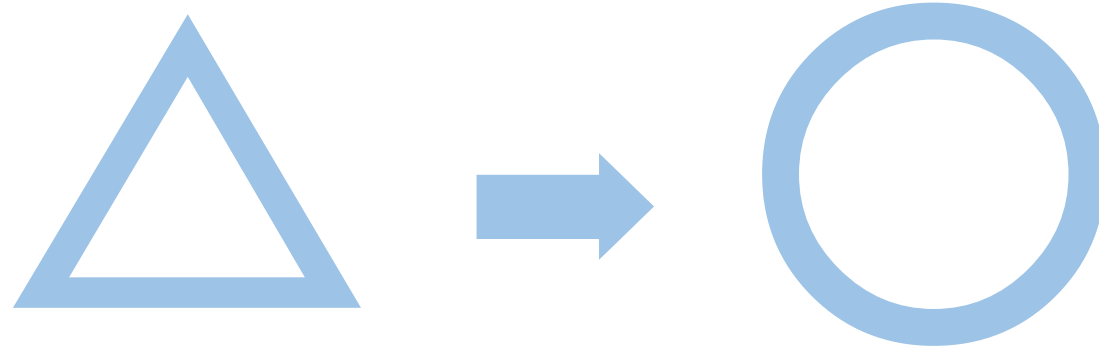
主治医同士の密な連携がとれ、周囲の担当者も動きやすい。

○バッグベッドの確保が順調に進んだ。

非常に協力的でありがたい。



24H訪問看護ステーション+BOX

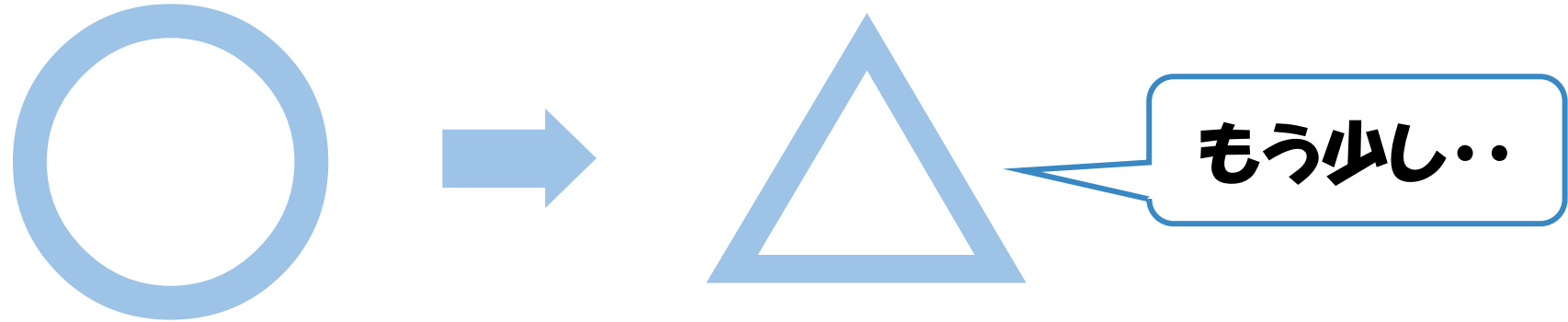


まあまあ

- 開業医が在宅医療を担う当番医制に必要な機能。
- ご協力いただけるステーションが増えてきた。
- 利用者さんの混乱を避けるため連絡方法が一目でわかるよう一覧にしている。今のところ混乱はなし。



施設とのお付き合い



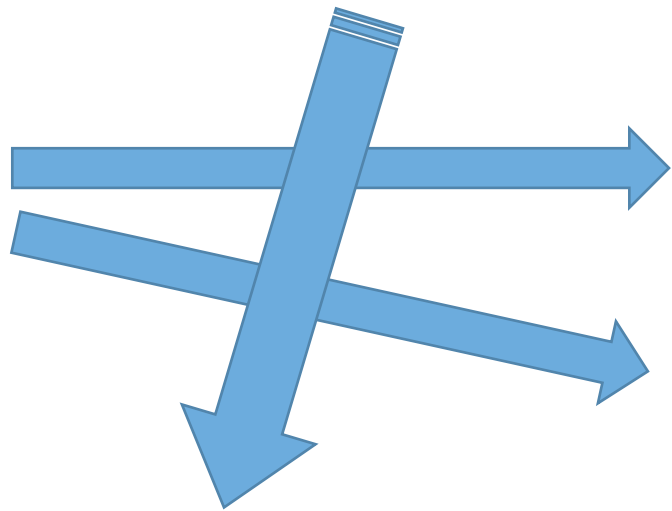
○緊急時の対応

施設によって、運営方法が違う。各施設と協議して、対応をしているが、緊急時うまくいかないこともある。



できなかったこと

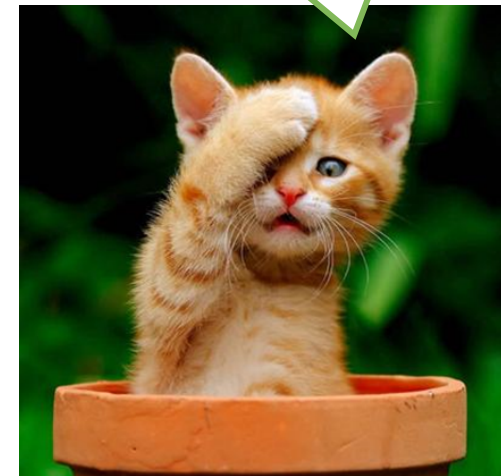
病院



病院

施設

歯科・・・いまだ実績ゼロ



在宅、在宅と国は言うけれど・・・

流れを 病院 → 在宅 に向けることができなかった。

患者さんの在宅への不安？

医療機関(病院)の都合？

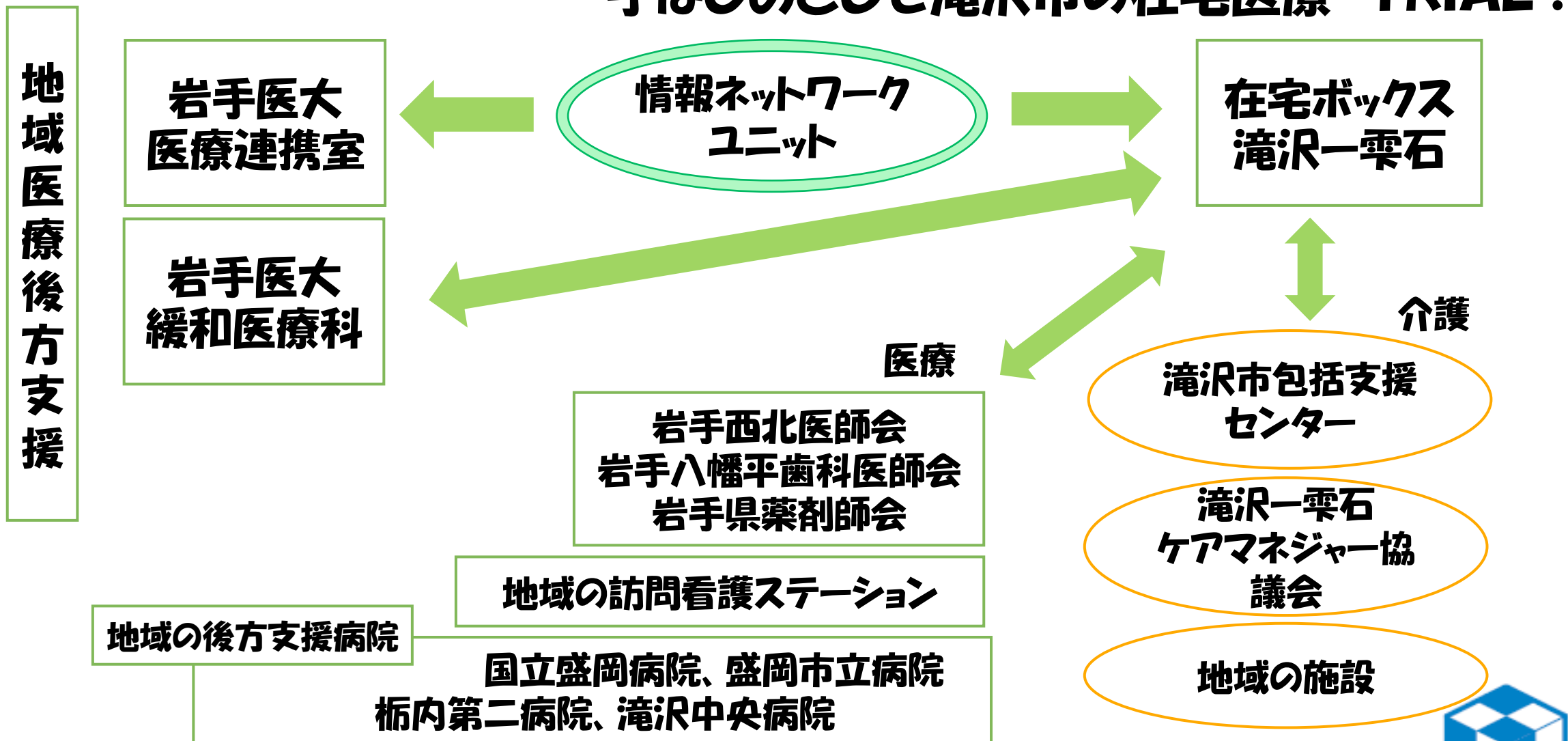


来年度の事業概要



① 岩手医大の地域医療連携室との連携

手はじめとして滝沢市の在宅医療 TRIAL!



② 連携システムの本格始動

③ 在宅医当番制の本格始動

④ 勉強会の開催

(医療者向けの講習会も)

⑤ 利用者の範囲を広げる

(精神疾患の利用者の受入れ 等)



皆様のご協力お願い申し上げます。

